

市立函館病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	閉塞性大腸癌に対する大腸ステント留置における腫瘍の局在による短期成績の比較		
2. 対象患者	2012年3月から2021年9月の間に閉塞性大腸癌に対して大腸ステントを使用した術前減圧(腸閉塞の解除)を行った後根治手術を行った133例のうち、2か所以上の消化管吻合を行った6例を除外した127例(右側大腸癌18例、左側大腸癌109例)を対象としています		
3. 対象となる期間	2012年3月		2021年9月
4. 実施診療科等	消化器外科		
5. 研究責任者	氏名	佐藤健太郎	所属 消化器外科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし		
7. 研究の意義	腸閉塞を伴う大腸癌に対する大腸ステント留置は人工肛門造設率の低下などに寄与するとされていますが、主に左側の大腸癌に行われており、右側の大腸癌に対する有効性に関する研究は少なく、データの蓄積が必要です。		
8. 研究の目的	閉塞性大腸癌に対する大腸ステント留置後の手術成績に関して、右側と左側の大腸癌で違いがあるかを検討することが目的です。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	対象患者さんの診療データを利用させていただき、統計という方法を用いて、右側大腸癌症例と左側大腸癌症例の手術成績を比較します。		
10. 個人情報の保護	患者さん個人が特定される情報を公開することはありません。研究結果は論文として公表されます。拒否の申し出があった場合は対象データから削除します。ただし、論文投稿後の拒否の申し出に対しては、公表後のデータ修正には応じられません。		
11. 利益相反に関する状況	なし		
12. 連絡先	〒041-8680 函館市港町1丁目10番1号 市立函館病院		
	電話	0138-43-2000	FAX 0138-43-4426